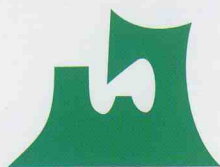


活
気
と
魅
力
あ
ふ
れ
る
地
域
づ
く
り

主要地方道 五所川原車力線

(仮称) **第二津軽大橋**

オオセツカ



青 森 県

五所川原県土整備事務所

■主要地方道五所川原車力線

道路改良事業の概要

現在、青森県では交流ふれあいトンネル・橋梁整備事業として、(仮称)第二津軽大橋を含む五所川原車力線の整備を推進しています。

主要地方道五所川原車力線道路改良事業((仮称)第二津軽大橋を含む)は、北津軽郡中里町の国道339号から、西津軽郡車力村の県道鯉ヶ沢蟹田線に連絡する総延長6,067mの幹線道路であります。本路線の整備により、一級河川岩木川を挟んで隣接する北津軽郡中里町と西津軽郡車力村の中心部間が直結されます。これにより、福祉・医療・スポーツ・生活関連施設等の効率的な活用が図られるばかりでなく、地形的な制約から相互の交流が遅れている地域間の新たな交流と、広域観光圏形成の支援が可能となり、地域の活性化に繋がるものと期待されています。

(仮称)第二津軽大橋は、橋長600m、総幅員10.95mのコンクリート橋で、平成13年度に事業着手しています。

全体位置図



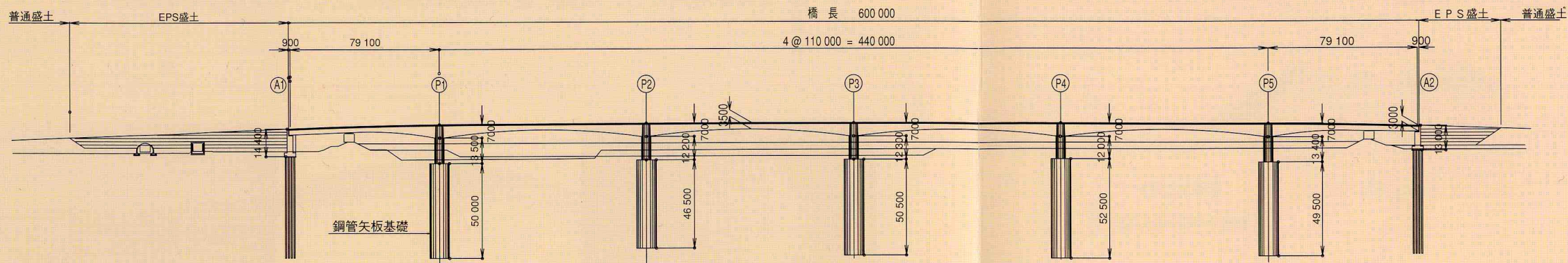
■(仮称)第二津軽大橋

工事概要

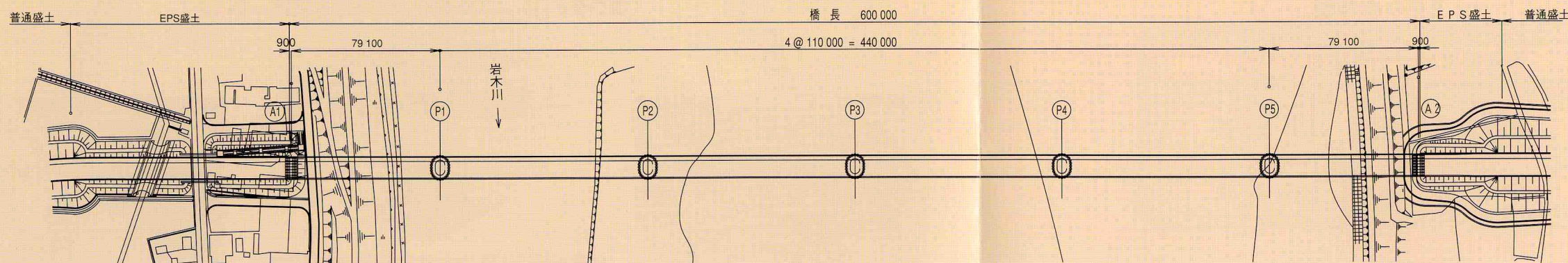
路線名	主要地方道 五所川原車力線
架橋箇所	青森県北津軽郡中里町大字長泥地内
橋梁形式	PC・6径間ラーメン箱桁橋
道路規格	第3種 第3級
設計速度	V=50km/h
橋梁延長	L=600m
全幅員	W=10.95m (2.2m-1.5m-6.0m-1.25m)
勾配	縦断 0.3~4.0% 横断 2.0%
平面線形	R=∞(直線)

全体一般図

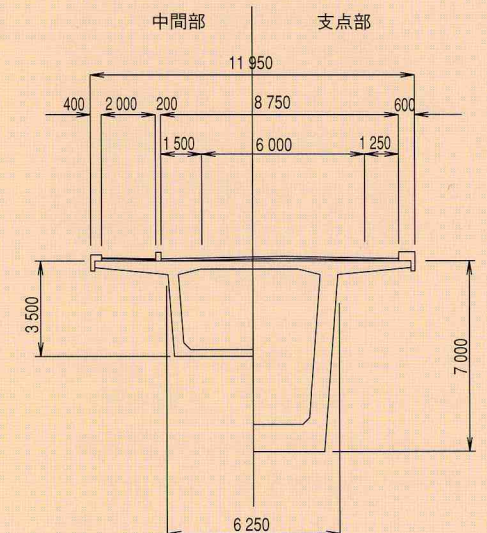
側面図



平面図



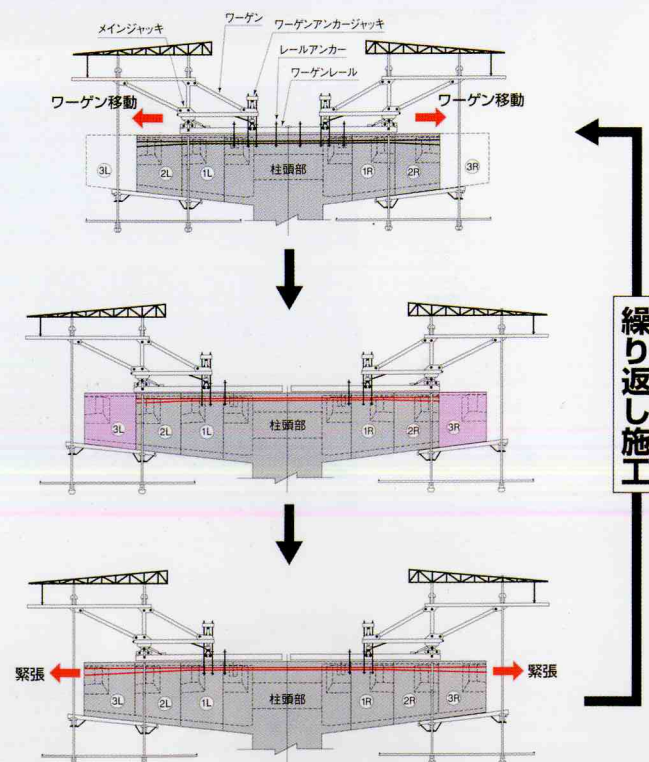
標準横断面図



上部工形式の特徴

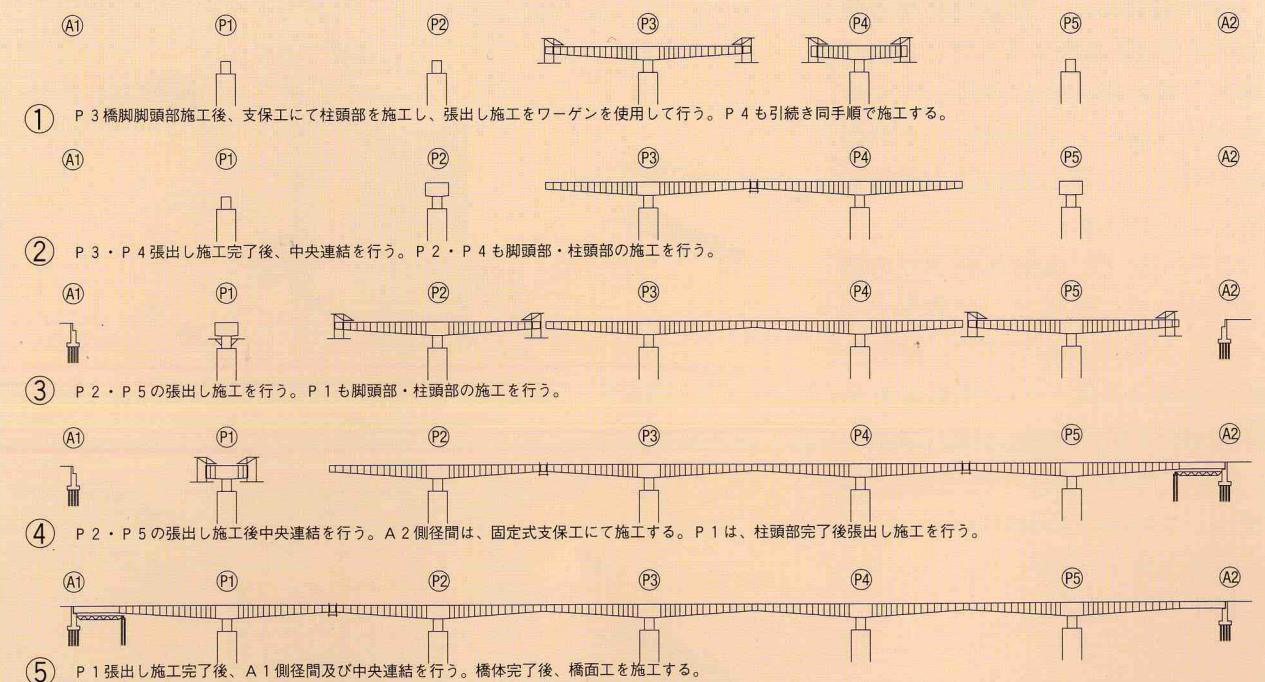
当橋梁は、プレストレストコンクリート（PC）構造で張出工法により施工されます。プレストレストコンクリートとは、コンクリートの引張り力に弱い性質に対し、高張力鋼材（PC鋼材）を用いてあらかじめコンクリートに圧縮力（プレストレスト）を加え、補強したコンクリートです。PC鋼材は、コンクリート断面内に配置する方式と、断面外に配置し定着突起を介して力を伝える方式の二通りがあり、前者を内ケーブル方式、後者を外ケーブル方式と呼んでいます。従来の橋梁では内ケーブル方式が主でしたが、当橋梁では主桁を支えるためにプレストレストを与えるPC鋼材には、外ケーブル方式を採用しています。

張出工法は、フォルパウワゲン（通称ワーゲン）と呼ばれる移動作業車を用いて、ヤジロベイのように左右バランスを取りながら1ブロックずつ構築していく工法です。



施工順序

施工順序



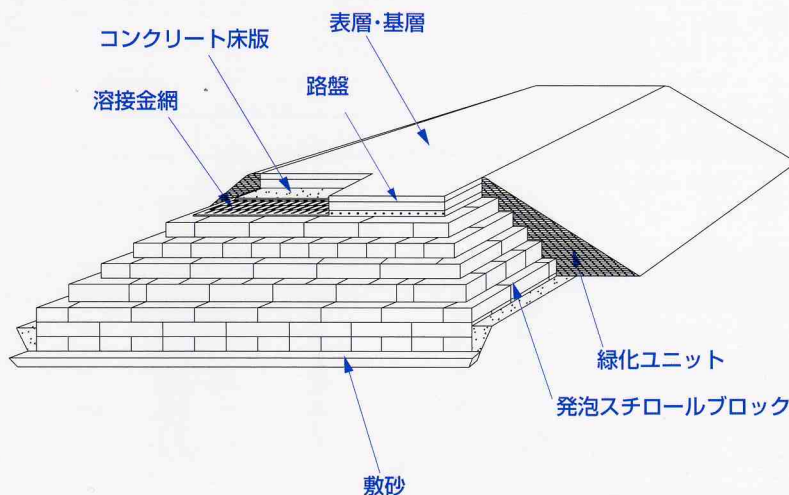
EPS 盛土工法

(仮称) 第二津軽大橋兩岸の取付道路は、堤防上の道路を確保するため道路縦断が高く、10mを超える盛土高となります。しかし架橋位置付近は、田圃が多く軟弱地盤であり、盛土による地盤沈下等が懸念されます。このことから、軽量盛土工法であるEPS工法を採用しました。

EPS工法とは、発泡スチロールの大型ブロックを土木・建築分野の土木工事、構造物工事あるいは造園工事などに用いる工法であります。

また、EPSはブロック体ではありますが、現地の地形や施工条件にあわせて加工や切断が容易であるとともに、全国を通して一定の管理基準を満足した工場製品であることも大きなメリットであります。

なお、本工事ではEPSのり面に緑化ユニットを設置し、地域環境に合わせた景観性を考慮しています。



EPSの特徴

① 超軽量性 (土砂の約 1/100)

② 耐圧縮性

③ 自立性

④ 耐水性

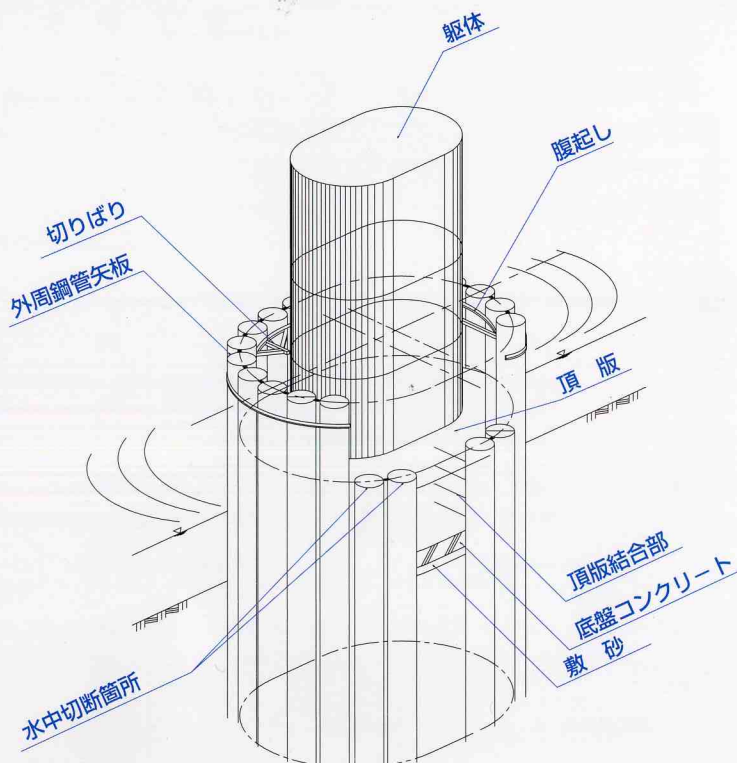
⑤ 施工性

鋼管矢板基礎

橋脚基礎には、仮締切り兼用鋼管矢板基礎を採用しました。これは、鋼管矢板を楕円形に打設したものを締切り壁として利用し、その内部を掘削した後に構造物を構築する工法であります。

この工法は、橋脚基礎となる鋼管矢板を締切り壁として兼用するため、工期の短縮が図れ、締切り工や築島工に比べて河川阻害を小さく出来るなどの利点があります。

なお、今回の(仮称)第二津軽大橋では、φ 1200、杭長46.5m～52.5mの鋼管矢板を1橋脚あたり24本用いて施工を行います。



交流ふれあい事業とは？

山や川にはばまれている地域同士をトンネルや橋梁で結び、地域間の交流を活発にし、活気と魅力あふれる地域づくりを支援する事業です。



■不動の滝(中里町)



■高山稲荷神社(車力村)

(仮称)第二津軽大橋の開通により

中里町～車力村
移動時間の短縮



両町村の交流促進

観光産業の活性化



■チェスボローカップ(車力村)



■なかさとまつり(中里町)



■十三湖(中里町・車力村・市浦村)



五所川原県土整備事務所

〒037-0046 青森県五所川原市字栄町10
TEL 0173-35-2105 FAX 0173-35-9114